

シ、ソノ故ハコノタビ希奇ノ法ニ遇テ、ナガク生死ノ源ヲタツベケレバ、親子ノ契モ之ヲ限リトオモフニハ、凡情ノ愛執ソノナゴリモオホク、出離ノ因ヲ此生ニエツレバ、撫育ノ恩德イヅレノ世ヨリモ多シ、コトニ報謝ノ志ヲモイタシ、至孝ノ誠ヲモ抽ズベキナリ。

四、妻子兄弟ニ對スル教訓

大無量壽經ニ曰ク、世間人民、父子兄弟、夫婦室家、中外親屬、當相敬愛スベシ。相憎嫉スルコトナカレ、有無相通ジ、貪惜スルコト得ルナシ、言色常和シテ相違戻スルコト莫シ。

御一代記聞書ニ云ク、ワガ妻子ホド不便ナルコトナシ、ソレヲ勸化セヌハアサマシキコトナリ。

又云フ、蓮如上人御病中ノトキ仰ラレ候、御自身何事モ思召ノコサル、コトナシト、但御兄弟ノ中ソノ外誰ニモ信ノナキヲカナシク思召候。

五、朋友ニ對スル教訓

御一代記聞書ニ云ク、同行善知識ニハヨク、近ヅクベシ、親近セザルハ雜修ノ失

ナリト禮讚ニアラハセリ、惡シキモノニ近ヅケバソレニハ馴レシト思ヘドモ、惡事ヨク、ニアリ、唯佛法者ニハ馴レ近クベキ由仰ラレ候、俗典ニ曰ク、人ノ善惡ハ近ヅキ習フニヨルト、マタソノ人ヲ知ラント思ハ、ソノ友ヲミヨトイヘリ、善人ノ敵トハナルトモ、惡人ヲ友トスルコトナカレトイフ事アリ。

上來章ヲ重子節ヲ積ミテ論述スル所、我が眞宗ニ於ケル信仰及ビ其教義ニ就テ緊要ナル章目ヲ立テ、其大要ヲ概説シタルナリ、讀者之ニ依リテ、心ヲ弘誓ノ佛地ニ樹テ、情ヲ難思ノ法海ニ流スヲ得バ、予ノ光榮之ニ過ギザル也。

「附錄」

大無量壽經ノ彌陀

淨土他力ノ法ヲ説クモノ、大藏經中其數甚ダ多シト雖モ、就中特ニ他力ノ旨ヲ專説シ、而モ古來依用スル者、康僧鎧ノ譯セル大無量壽經、壹良耶舍ノ譯セル觀無量壽經、羅什ノ譯セル阿彌陀經ナリトス。此中大無量壽經ハ彌陀ノ因源果海ヲ説クガ故ニ、根本法輪ニシテ、餘ノ二經ハ枝末法輪ナリ。其根本法輪タル大無量壽經ニ、如何ニ彌陀ヲ説クカト云ニ、經文ニ、

乃往過去久遠無量不可思議無央數劫、錠光如來、興出於世、教化度脫無量衆生、皆令得道、乃取滅度、次有如來、名曰光遠、次名月光、乃至如此諸佛、皆悉已過、爾時次有佛、名世自在王如來、等ト云フテ、久遠無量劫ノ昔ニ、錠光如來アリテ出世シ、其次ニ光遠等ノ五十二佛世ニ出デ、最後ニ世自在王如來出生ス、此如來ノ下ニ、法藏菩薩アリテ、發願修行シテ、遂ニ念佛往生ノ願ヲ成就スルコトヲ説ク、今少シク之ヲ詳説セン。

一、已過ノ諸佛

抑モ此乃往過去久遠無量不可思議劫ノ昔ニ出世セル錠光如來トハ梵語ノ提耨竭羅ニシテ譯シテ錠光ト云ヒ或ハ燃燈トモ云フ。依テ異譯ノ大阿彌陀經ニハ梵語ヲ存シテ提耨竭羅トイヒ如來會ト莊嚴經ニハ燃燈佛トアリ。龍樹ノ造レル智度論第九_丁ニ依ルニ此佛生ル、時燈火ヲトボセシガ如ク明カナリシ故其生レタル太子ヲ燃燈太子ト名ケ後成佛ノ時燃燈佛ト名クトアリ。婆娑論百七十八卷ニ初劫阿僧企耶逢事七萬五千佛最初名釋迦牟尼最後名寶髻第二劫阿僧企耶逢事七萬六千佛最初寶髻最後名燃燈第三劫阿僧企耶逢事七萬七千佛最初即燃燈最後名勝觀於修相異熟業九十一劫中逢事六佛最初即勝觀最後名迦葉波當知此依釋迦菩薩說トアリ。此經ニ説ク錠光如來即燃燈佛ハ釋迦ノ因位第二阿僧祇劫ノ行滿スル時記別ヲ授ケシ燃燈佛ト同異如何トイフニ此ニ就テ和漢古今ノ異論アリ或ハ同トシ或ハ異トスルアレドモ別佛ト觀ル方穩カナラン。何トナレバ此經所説ノ燃燈佛若シ釋尊因位第二阿僧祇劫ノ行滿スル時ニ值ヒシ佛ナレバ釋尊ヲ隔ツル

コト僅カ一阿僧祇劫ナリ然ルニ今此燃燈佛ハ五劫永劫ノ前乃往過去久遠無量不可思議無央數劫ノ昔ナレバ釋尊因位所值ノ燃燈佛ト同一ナルベキ筈ナケレバナリ。

然シテ此如來ハ應身ナレバ衆生濟度ノ能事了リテ滅度ヲ取リシ後光遠等ノ五十二佛前後次第シテ出世シ皆亦滅度ヲ取リテ過去セル故經典ニハ此等諸佛ノ名ヲ列ネシ後ニ如此諸佛皆悉已過ト結テアリ。然ルニ此燃燈等ノ已過ノ諸佛此經文ニハ總ジテ五十三佛トシテアレハ此經ノ異譯タル莊嚴經ニハ三十七佛如來會ニハ四十一佛大阿彌陀經ニハ三十三佛平等覺經ニハ三十六佛ヲ列ヌ是具略ノ相違ニ過ギザルベシ。尤モ無量壽經ニハ五十三佛其次ト次第シテアレハ如來會及ビ莊嚴經ニハ彼佛前彼佛前ト次第シテ最後ノ佛ヲ最初ノ佛セリ其文ニ曰ク過阿僧祇無數大劫有佛出現號曰燃燈於彼佛前極過數量有苦行佛興出乃至世主佛前無邊數劫有佛出世號世間自在王如來

此ノ如ク一ハ遠近ノ次第トシ他ノ一ハ近遠ノ次第トスルハ如何トイフニ六十華嚴經四十八卷_丁ニ入法界品ニ善財童子ノ值遇セシ知識ヲ連ヌルニ初ヨリ後ニ數

テ次第ス、然ルニ八十華嚴經ノ六十四卷^丁ニハ、其次前其次前ト後ヨリ初ニ敷テ次第シテアリ。同シ列名ニ、一方ニハ初ヨリ後ニ次第シ、他ノ一方ニハ後ヨリ前ト次第ス、今此ニ準スルニ此經梵本ニ相違アルカ、或ハ譯者ノ所見異ナルカ、容易ニ是非シ難シ。現今傳ハル梵本ノ原語ニ於テハ、其次トモ其前トモ自ラ兩様ノ意味ヲ含ミ、又西藏藏經ニ於テハ、其前ト云フコトニナリテアリトイフ。然レドモ古來依用スルハ皆大無量壽經ノ經說ナリ。

一、所值ノ師佛

此大無量壽經ノ經說ニ依レバ、過去五十三佛ノ最後ニ世自在王如來出世シテ、衆生ヲ教化ス、經ニ曰ク、

爾時次有佛世自在王如來應供等正覺明行足善逝世間解無上士調御丈夫天人師佛世尊

此如來正シク法藏菩薩ノ值遇セシ佛ニシテ、即チ師佛ナリ。此師佛ノ名、此經ト莊嚴經ニハ世自在王如來トアレドモ、如來會ニハ世自在王トシ、大阿彌陀經ニハ樓夷

亘羅トシ、平等覺經ニハ樓夷亘羅ノ梵名ト世饒王佛ノ譯名トヲ出ス。此世自在王佛ノ名、樓夷ハ自著ノ述文贊ニ、自利ニ約シテ於一切法得自在故ト釋シ、玄一ハ利他ニ約シテ世間利益自在故ニト釋セリ。

三、法藏ノ發心

法藏菩薩此世自在王佛ノ下ニ於テ發願修行セラル、コトニテ即チ經文ニ

時有國王、聞佛所說心懷悅豫、尋發無上正真道意、棄國捐王、行作沙門、號曰法藏、高才勇哲、與世超異

トアリ。此經文ニ依レバ、彌陀如來ノ因位ハ或一國ノ王ニシテ、其國王ガ世自在王如來ニ歸シテ出家發心シ、其名ヲ法藏ト號シ、遂ニ成佛セシモノニテ、之ヲ異譯ノ經文ニ對映スルニ、大無量壽經ニハ前記ノ如ク法藏トアレドモ、如來會ニハ法處比丘ト云ヒ、莊嚴經ニハ作法菴菑ト云ヒ、大阿彌陀經ニハ曇摩伽トイヒ、平等覺經ニハ曇摩迦留又ハ法寶藏比丘トシテアリ。斯ク彌陀因位ノ名五譯同ジカラザレドモ、是唯或ハ梵名ヲ存シ、或ハ譯文ノ多少異ナルマデニテ、大體ニ於テハ相違セザル也。

全體、此法藏菩薩、世自在王佛ノ下ニ於テ發願セシハ如何ナル地位ナリヤ、其相ヲ觀レバ、一國王ニテアル故、凡夫ニ同ジケレドモ、此次ノ經文ニ、其心寂靜志無所着トアル故、今初テノ發心ニアラザルニ似タリ。故ニ此大無量壽經ヲ解釋セル淨影ハ、發心地前發願地上トシ、嘉祥ハ本門ハ法身ノ大士ナレドモ、迹門ハ凡夫ノ發願トシ、懷輿ハ地前ノ菩薩トス。然ルニ曇鸞ハ法藏菩薩ノ四十八願ヲ發ス位ヲ聖種性ト名ク、此聖種性ハ初地トモ八地トモ明カナラザレドモ、曇鸞ハ支那北地ノ師ニシテ、北地ニテハ第八地ノ發願トスル故、此聖種性トハ八地已上ノ位ナルベシ、發願既ニ八地已上ナレバ、發心亦地上ノ菩薩ト云ハザル可ラズ。群疑論三十一ニ、又法藏比丘、如經所說、是大菩薩十地聖人、非是地前三賢大士トイヘリ。

四、法藏ノ總願

然リ而シテ法藏菩薩既ニ世自在王如來ノ處ニアリテ、發心スルト共ニ、佛足ヲ稽首シ、右ニ繞ルコト三匝、長跪合掌シテ、願ヲ以テ先ヅ佛ノ身口意ノ三業ノ徳ヲ嘆ジ、而シテ自ノ發願ヲ陳テ曰ク、

願我作佛	齊聖法王	過度生死	靡不解脫
布施調意	戒忍精進	如是三昧	智慧爲上
吾誓得佛	普行此願	一切恐懼	爲作大安
假使有佛	百千萬億	無量大聖	數如恒沙
供養一切	斯等諸佛	不如求道	堅正不却
譬如恒沙	諸佛世界	復不可計	無數刹土
光照悉照	徧此諸國	如是精進	威神難量
令我作佛	國土第一	其衆奇妙	道場超絕
國如泥洹	而無等双	我當哀愍	度脫一切
十方來生	心悅清淨	已到我國	快樂安穩
幸佛信明	是我眞證	發願於彼	力精所欲
十方世界	智慧無礙	常令此尊	知我心行
假令身止	諸苦毒中	我行精進	忍終不悔

是レ法藏菩薩ガ選擇ノ別願ヲ發ス已前ニ、總願ヲ發シタルモノニテ、熟ラ此總願ヲ

案ズルニ、初メ願我作佛齊聖法王等ノ三行十二句ハ、度斷知證ノ四弘誓願ニシテ、即チ願クハ我レ作佛シテ聖法ノ王世自在王ト齊シカラントハ、無上菩提誓願證ナリ。又生死ヲ過度シテ解脱セストイフコトナシトハ、煩惱無邊誓願斷ナリ。又布施調意戒忍精進是ノ如キノ三昧智慧上ト爲ストハ、法門無盡誓願知ナリ。調意トハ布施ナリ又吾誓フ佛ヲ得ンニ、普ク此願ヲ行シ一切ノ恐懼ノ爲ニ大安ヲ作サントハ、衆生無邊誓願度ナリ。此四弘誓願ハ通常ハ度斷知證ノ次第ナルモ、今佛徳ヲ讚シテ、我亦如是ナラント願フ所故、上求菩提ヲ先ニ出シテ、斷證知度ノ次第トス。而シテ更ニ假使有佛等ノ二行八句ハ、是レ諸佛ヲ供養スル徳ニ比較シテ、願心ノ堅固ナル徳ノ勝ルハ、コトヲ顯ハシタル文ナリ。凡ソ菩薩ノ自利利他ノ行、孰レモ困難ナレドモ、特ニ利他ニ就テ、難化ノ衆生ヲ濟度スルヲ尤モ難トス。然ルニ今法藏菩薩ノ發願如何ナル難事ニ相遇スルモ、必ズ向上ノ道ヲタドリテ一步モ退却セズトイフ堅固ナル願心ヲ發スコトヲ述ベタルナリ。

次ニ譬如恒沙諸佛世界等ノ五行二十句ハ、是レ發願ノ別意ヲ述ブル所ニシテ、既ニ度斷知證ノ四弘誓願ヲ發ス。其四弘誓願ハ諸佛通相ノ願ナルユヘ、更ニ發願ノ別

意ヲ述ブ換言セバ後ニ四十八ノ別願ヲ發ス素意ヲ述ブルナリ。抑モ四十八願廣シト雖モ、淨影ハ義要唯三ト稱シテ、要ハ唯三大願ニ過キズ、其一ハ攝法身ノ願其二ハ攝淨土ノ願其三ハ攝衆生ノ願ナリ。今初ノ譬恒沙ノ如ク諸佛世界復計ルベカラズ等ノ二行八句ハ、是レ攝法身ノ願意ヲ顯ハシタルモノ。又次ノ我佛ト作り國土ヲシテ第一ナラシメン等トアル一行半ノ六句ハ、是攝淨土ノ願意ヲ顯ハシタルモノ。又後ノ我當ニ哀愍シテ一切ヲ度脱セン等トアル一行半ノ六句ハ、是攝衆生ノ願意ヲ顯ハシタルモノナリ。之ニ依レバ選擇ノ本願ハ、諸佛ノ淨土ヲ觀見シテ、後始メテ思ヒ出シタルニアラズ、發心總願ノ其時ニ、既ニ其意趣アリシコト知ルベシ。

又後ニ幸佛信明是我眞證等ノ三行十二句ハ、法藏菩薩既ニ自己ノ願心ヲ述ベ了リシ故、是ヨリ更ニ諸佛ニ證誠ヲ請フ所ナリ。其中初ノ幸佛信明等ノ一行四句ハ、是レ世自在王如來ニ對シ、證誠ヲ請ヒ玉フ所。又次ノ十方世尊等ノ一行四句ハ、是レ十方諸佛ニ證誠ヲ請ヒ玉フ所、前ノ世自在王如來ノ證誠ハ、應身如來ノ證誠ニシテ、此十方諸佛ニ證誠ヲ請フハ報身如來ナリ。又終ノ假令身止等ノ一行四句ハ前ニ

諸佛ニ證誠ヲ請ヒシ故今ハ更ニ誓ヲ立テシモノニテ、即我ガ願ノ心ハ堅固ニシテ、如何ナル苦毒ノ中ニ沈ムトモ、益勇猛精進ニシテ、忍ビテ悔スト誓ハレシナリ。

五 說法現土

法藏菩薩既ニ總願ヲ發セシモ、更ニ別願ヲ發サンガ爲ニ、世自在王如來ニ對シテ、我レ無上正覺ノ心ヲ發セリ、願クハ佛我ガ爲メニ廣ク經法ヲ說キ給ヘト請セシニ、如來ハ、別ニ說クコト無クシテ、汝自ラ當ニ知ルベシト、法藏菩薩ノ自知ニ讓リ給フ、然ルニ菩薩ハ斯義弘深ニシテ我境界ニアラズ、唯願クハ世尊、廣ク諸佛如來ノ淨土ノ行ヲ說キ給ヘト、重テ請タルユヘ、世自在王如來ハ、廣ク二百一十億ノ諸佛刹土ノ、天人ノ善惡國土ノ羸妙ヲ說キテ、其心願ニ應ジテ悉ク現シテ與ヘ玉フ。

此二百一十億トハ、且ラク數量ヲ擧グルモ、其實ハ無量ノ國土ナルベシ。六十華嚴經^{八十五}華藏世界品ニ、佛刹無量トイヘドモ、總ジテ二十重アリ、其圍繞ノ刹數二百一十億ニシテ、所圍繞ノ一世界ト、能圍繞ノ二百一十ト、主伴互接スルガ故ニ、華藏世界ノ數ヲ二百一十刹微塵數ノ世界トス。今此經ニ二百一十億トイフハ、其華藏世界

ノ二百一十刹微塵數ノ數ニ寄セテ、十方一切ノ國土ヲ相攝シタルモノナルベシ。若爾ラハ如來會ニ二十一億ト說キ、莊嚴經ニ八十四百千俱低トアルハ如何トイフニ、望西樓ノ疏ニハ、謙謙兩譯皆同、此經由多分者、餘譯不正トイヒ。會疏^{四六}四^六ニ譯主意樂トイフ。今案ズルニ、此經ノ二百一十億ト、如來會ノ二十一億トハ、相違ニ似タレドモ、其實同一ナリ、其故ハ億ニ四等ノ別アル中、十萬ヲ以テ一億トスルニ就テ說キタルモノハ正依ノ本經ニシテ、又百萬ヲモテ一億トスルニ就テ說キタルモノハ如來會ナリ、故ニ二百一十億トイフモ、二十一億トイフモ、途ニ一致ニ歸ス。而シテ莊嚴經ニ八十四百千俱低トイフハ、梵響記ニ會通シテ、四方ニ各二百一十億ノ數アルユヘ、合シテ其數ヲ擧グタルモノナリト云ヘドモ、畢竟牽強附會ノ說タルニ過ギズ。何トナレバ、本經始メ其他皆二百一十億トアレバ、莊嚴經ノ說ハ異譯不正ト見テ可ナラン。或ハ謂ク、莊嚴經ノ八十四百千俱低ハ、所謂八萬四千ノ數ニ寄セタルモノカ。此意味ニ於テハ、會疏ニ云フガ如ク、譯者ノ意樂ニ依ルト云フコトヲ得ベシ。

然リ而シテ此二百一十億ノ國土ハ、唯淨土ナリヤ將淨穢二土ニ通ズルヤ如何トイ

フニ支那諸註家ノ中淨影憬興義寂ハ淨穢二土ニ通ズトシ嘉祥ハ唯淨土ニ限ルトシ玄一ハ二義ヲ立テ、其中初義ハ説ト現トヲ分テ佛説ハ淨穢ニ通ジ現見ハ淨土ニ限ルトシ後義ハ憬興等ト同ジク淨穢ニ通ズトシ而モ此二義ノ中玄一自ラ初義ヲ以テ勝トスト決擇セリ。此ノ如ク支那ノ諸註家異説スル、何レヲ以テ正トナスベキヤトイフニ淨穢二土ニ通ズトイフヲ以テ正トス。何トナレバ世自在王如来法藏菩薩ノ請ニ應ジテ現シタル二百一十億ノ佛土ハ十方ノ諸佛國土ヲ盡クシテ説キタルモノ故唯淨土ニ限ルベカラズ淨穢ノ別ナク諸佛國土ノアラン限リ説キ示ス故四十八願ノ中初ニ無三惡趣不更惡趣ノ本願アリ若唯淨土ナラバ何ゾ選擇本願中ニ無三惡趣不更惡趣ノ本願アルベケンヤ。法然上人ノ選擇集ノ本願章ノ私釋ニ曰ク、

第一無三惡趣願者於所觀見之二百一十億土中或有有三惡趣之國土或有無三惡趣之國土即選擇捨其有三惡趣麤惡國土選取其無三惡趣善妙國土故云選擇也。
第二不更惡趣願者於彼諸佛土中或有縱雖國中無三惡道其國人天壽終之後從其國去有復更三惡趣之士或有不更惡道之士即選擇捨其更惡道麤惡國土選取其不更

惡道善國土故云選擇也。

ト云フ是レ法藏所見ノ國土淨穢二土ニ通ズルガ故ナリ。更ニ之ヲ曇鸞ノ著セル淨土論註ニ見ルニ淨土論ニ説ケル二十九種ノ莊嚴ヲ釋スルニ一々選擇ノ境ヲ擧グ是レ亦法藏所見ノ國土淨穢二土ニ通ズルガ故ナリ。特ニ前記説法現土ノ經文ニ天人ノ善惡國土之麤妙トアリ此經文異譯ノ大阿彌陀經平等覺經ニ照スニ、其佛即選擇二百一十億佛國土中諸天人民之善惡國土之好媿爲選擇心中所欲願トアリ。若シ所見ノ土唯淨土ニシテ穢土ニ通セスンハ如何ソ人民ノ善惡國土ノ麤妙ト云フコトヲ得ンヤ。最モ嘉祥ハ唯淨土ノ義ナル故此經文ヲ釋スルニ人天ノ善惡トハ淨土ヘ往生スル因ナリ淨土ヘ往生スル故唯善トイフベキナレドモ其善因中ニ強アリ弱アリ此強弱ニ就テ善惡ト名ケタルモノト解シ又麤妙トハ麤ハ大ナリ淨土ノ勝レタル果法ハ廣大微妙ナル故麤トイフト釋セリ。是レ經文ヲ曲解セルナリ人天之善惡トハ諸佛國土ノ中ニ人アリ天アリ其人天ノ善シ惡ヲ善惡ト云ヒ又國土ノ麤妙トハ二百一十億ノ佛國中ニ淨アリ穢アル故麤妙トイフ即チ人天ノ善惡ハ正報ヲ擧ケ國土ノ麤妙ハ依報ヲ示シタルモノ。然レバ直ニ此經文

ニ依ルモ亦淨穢二土ニ通ストイフ可キナリ。
 此ニ就キ果シテ前述ノ如ナラバ前ノ經文ニ攝取佛國清淨莊嚴無量妙土ト云ヒ又
 下ノ經文ニ聞佛所說嚴淨國土皆悉親見トイフヤ此等ノ文ニ准スレバ法藏所見ノ
 國土ハ淨穢ニ通ズトイフベカラズ如何トイフニ。凡ソ法藏所見ノ國土ノ淨穢ニ
 就テ二意アリ。一ニ選擇ノ正意ニ約スレバ淨穢二土ノ中穢土ヲ捨テ唯淨土ヲ
 選ビ取ラントスルニアルガ故ニ此義ニ就テ云ヘバ唯淨土トイフベシ。二ニ發願
 ノ本意ニ約スレバ發願ノ本意ハ拔諸生死勤苦之本ニシテ一切衆生ノ苦ノ本ヲ拔
 ントスルニアルガ故ニ所見ノ國土豈唯淨土ノミナルベケンヤ普ク淨穢ノ二土ニ
 通ズベキナリ。今前ニ攝取佛國清淨莊嚴等ト云ヒ又後ニ聞佛所說嚴淨國土等ト
 アルハ是レ選擇ノ正意ニ約スル文ニシテ發願ノ本意ニ約スル文ニ非ルナリ。

六、發願ノ時量

既ニ世自在王如來廣ク二百一十億ノ諸佛國土ノ天人ノ善惡國土ノ麤妙ヲ説キテ
 法藏菩薩ノ心願ニ應ジテ悉ク現シテ與フ。是ニ於テ法藏菩薩聞法見土シテ無上

殊勝ノ願ヲ發シ五劫ニ思惟ス經ニ曰ク、

時彼比丘聞佛所說嚴淨國土皆悉親見超時無上殊勝之願其心寂靜志無所著一切
 世間無能及者具足五劫思惟攝取莊嚴佛土清淨之行

此經文ニ具足五劫トハコレ發願ノ時カ修行ノ時カ支那ノ淨影嘉祥憬興法位玄一
 等皆修行ノ時トス。就中淨影ハ經文ノ嘆佛偈ノ次ニ佛告阿難法藏比丘等トアル
 己下ヲ出世行ヲ明ストシテ初ハ略後如是修己詣彼佛所己下ハ廣明所行トノ二段
 ニ分チ而シテ此具足五劫ハ修行ノ時節ニシテ次上ノ超發無上殊勝之願其心寂靜
 志無所著一切世間無能及者ハ發願ト修行ヲ略明セシコトハス。義寂ハ之ニ反シ
 具足五劫ハ發願ノ時量トス。我國ニ於テハ九品寺ノ覺明房長西ノ弟子ニ澄空理
 圓ノ二人アリ五劫思惟ハ唯思惟ノ時ナリヤ將修行ノ時ナリヤト評論ス長西五劫
 思惟諍論鈔ト云フヲ作りテ淨影ニ伴フテ唯修行ノ時ナリト判ズ。此長西ハ諸行
 本願義ヲ主張セシ程ノ人故此ノ如ク判ズルハ敢テ怪ムニ足ラズ。眞宗ノ開祖親
 鸞聖人ハ正信偈ニ五劫思惟之攝受トイヒ略文類ニ建立無上大悲願思惟攝取經五
 劫トアレバ具足五劫ハ思惟ノ時節トス。異譯ノ莊嚴經上トニ曰ク

作法茲芻聞所説八十四千俱胝那由他佛刹功德莊嚴之事、明了通達、如一佛刹、即時會中、頭面禮足、拜佛而退、往一靜處、獨坐思惟、修習功德、嚴淨佛刹、發大誓願、經於五劫、爾時作法茲芻、復詣世自在王如來所、五體投地、禮世尊足、禮己合掌、白佛言、世尊如是八十四百千俱胝那由他佛刹功德莊嚴所行願我今成就、

既ニ發大誓願、經於五劫、トイヘバ、發願思惟ノ時ナルコト論ナキガ如シ。和語燈六丁十一

コノ修因感果ノコトハリヲ、大慈大悲ノ心中ニ、思惟ノ念序ツモリテ、星霜五劫ニ及ベリ、

トアリ。是レ超世無上ノ誓願ナル故、發願ノ時量トシテ五劫ヲ經タルナリ。

然シテ其五劫トハ幾何ノ時量ナルカ、劫ニハ増減劫アリ、芥子劫アリ、磨石劫アリテ、而モ此三劫ニ、各大小ノ三劫アリ。俱舍論及ビ婆娑論等ノ説ハ増減劫ニシテ、一増一減ヲ中間劫即チ小劫トシ、二十増減即チ成壞劫ヲ中劫トシ、八十増減ヲ大劫ノ量トス。此中、一増一減ハ、人壽八萬四千歲ヨリ、百年ヲ經ル毎ニ、一歲ヅ、減ジテ、人壽十歲ニ至ルヲ、一減トシ、又其十歲ノ時ヨリ、更ニ増シテ人壽八萬四千歲ニ至ルヲ

一増トス、此一増一減ノ間ヲ小劫ノ量トス。又智度論第五卷ニハ、四十里四方ノ石ヲ、天衣ヲ以テ磨滅スル喩ト、芥子ノ四十里四方ノ城中ニ滿ツル譬トヲ説ク、コレ小劫ナリ。又同三十八^{丁十四}ニ、方百由旬ノ石、及百由旬ノ城中ニ芥子ノ滿ツル譬トヲ舉グ、コレ大劫ノ量ナリ。安樂集上^{三十三}ニ、智度論ニ大中小ノ三劫アリトシテ、石及ビ芥子ノ四十里四方ヲ小トシ、八十里四方ヲ中トシ、百二十里四方ヲ大劫トシテアリ。今此ニ言フ所ノ五劫トハ、大劫ナリヤ小劫ナリヤトイフニ、明カナル文無ケレドモ、恐ラクハ大劫ナルベシ。何故ナレバ、上ノ經文ニ無央數劫トイフヲ、異譯ノ經文ニ無數大劫トアレバ、此ニ五劫トイフモ、亦時ノ長遠ナルコトヲ顯ハスヲ要トスルガ故ニ、大劫ナルベキナリ。但シ正信偈大意ニ五劫思惟ヲ釋シテ、
マヅ一劫トイフハ、タカサ四十里、ヒロサ四十里ノ石ヲ、天人ノ羽衣ヲモテ、ソノヲモサ、ゼニヒトツノ四ノ字ヲ一ノケテ、三ノ字ノヲモサナルヲキテ、三年ニ一度クダリテ、コノ石ヲナデツクセルヲ一劫トイフナリ
トイフハ、コレ劫ノ大小ヲ判ズルニ非ズ、唯人ヲシテ知り易カラシメン爲ニ、且ク四十里四方ノ石ヲ磨滅スル天衣拂石ノ喩ヲ舉テ示シタルナリ。

七、四十八願

法藏菩薩既ニ五劫ノ間思惟シテ無上殊勝ノ願ヲ建立ス其本願總ジテ四十八アリ。

- 一 無三惡趣ノ願、設我得佛、國有地獄餓鬼畜生者、不取正覺。
- 二 不更惡趣ノ願、設我得佛、國中夭壽終之後復更三惡道者、不取正覺。
- 三 悉皆金色ノ願、設我得佛、國中夭不悉真金色者、不取正覺。
- 四 無有好醜ノ願、設我得佛、國中夭形色不同有好醜者、不取正覺。
- 五 宿命通ノ願、設我得佛、國中夭不識宿命、下至不知百千億那由他諸劫事者、不取正覺。
- 六 天眼通ノ願、設我得佛、國中夭不得天眼、下至不見百千億那由他諸佛國者、不取正覺。
- 七 天耳通ノ願、設我得佛、國中夭不得天耳、下至聞百千億那由他諸佛所說、不悉受持者、不取正覺。
- 八 他心通ノ願、設我得佛、國中夭不得見他心智、下至不知百千億那由他諸佛國

中衆生心念者、不取正覺。

九 神足通ノ願、設我得佛、國中夭不得神足、於一念頃、下至不能超過百千億那由他諸佛國者、不取正覺。

一〇 漏盡通ノ願、設我得佛、國中夭若起想念貪計身者、不取正覺。

一一 必至滅度ノ願、設我得佛、國中夭不住定聚、必至滅度者、不取正覺。

一二 光明無量ノ願、設我得佛、光明有能限量、下至不照百千億那由他諸佛國者、不取正覺。

一三 壽命無量ノ願、設我得佛、壽命有能限量、下至百千億那由他劫者、不取正覺。

一四 聲聞無數ノ願、設我得佛、國中聲聞有能計量、下至三千大千世界聲聞緣覺於百千劫悉共計校、知其數者、不取正覺。

一五 眷屬長壽ノ願、設我得佛、國中夭壽命無能限量、除其本願脩短自在、若不爾者、不取正覺。

一六 離讒嫌名ノ願、設我得佛、國中夭乃至聞有不善名者、不取正覺。

一七 諸佛稱揚ノ願、設我得佛、十方世界無量諸佛、不悉咨嗟稱我名者、不取正覺。

- 一八 念佛往生ノ願、設我得佛、十方衆生、至心信樂、欲生我國、乃至十念、若不生者、不取正覺、唯除五逆、誹謗正法。
- 一九 修諸功德ノ願、設我得佛、十方衆生、發菩提心、修諸功德、至心發願、欲生我國、臨壽終時、假令不與、大衆圍繞、現其人前者、不取正覺。
- 二〇 植諸德本ノ願、設我得佛、十方衆生、聞我名號、係念我國、植諸德本、至心廻向、欲生我國、不果遂者、不取正覺。
- 二一 具三十二相ノ願、設我得佛、國中、人天不悉成滿、三十二大人相者、不取正覺。
- 二二 必至滅度ノ願、設我得佛、他方佛國、諸菩薩衆、來生我國、究竟必至一生補處、除其本願、自在所化、爲衆生故、被弘誓鎧、積累德本、度脫一切、遊諸佛國、修菩薩行、供養十方諸佛如來、開化恒沙無量衆生、使立無上正真之道、超出常倫、諸地之行、現前修習普賢之德、若不爾者、不取正覺。
- 二三 供養諸佛ノ願、設我得佛、國中菩薩、承佛神力、供養諸佛、一食之頃、不能徧至、無數無量、那由他諸佛國者、不取正覺。
- 二四 供具如意ノ願、設我得佛、國中菩薩、在諸佛前、現其德本、諸所欲求、供養之具、若

不如意者、不取正覺。

- 二五 說一切智ノ願、設我得佛、國中菩薩、不能演說一切智者、不取正覺。
- 二六 那羅延身ノ願、設我得佛、國中菩薩、不得金剛那羅延身者、不取正覺。
- 二七 所須嚴淨ノ願、設我得佛、國中、人天一切萬物、嚴淨光麗、形色殊特、窮微極妙、無能稱量、其諸衆生、乃至逮得天眼、有能明了、辨其名數者、不取正覺。
- 二八 道場樹ノ願、設我得佛、國中菩薩、乃至少功德者、不能知見其道場樹、無量光色、高四百萬里者、不取正覺。
- 二九 得辨才智ノ願、設我得佛、國中菩薩、若受讀經法、諷誦持說、而不得辨才智慧者、不取正覺。
- 三〇 智辨無窮ノ願、設我得佛、國中菩薩、智慧辨才、若可限量者、不取正覺。
- 三一 國土清淨ノ願、設我得佛、國土清淨、皆悉照見十方一切無量無數不可思議諸佛世界、猶如明鏡、觀其面像、若不爾者、不取正覺。
- 三二 寶香合成ノ願、設我得佛、自地已上、至于虛空、宮殿樓觀、池流華樹、國中所有一切萬物、皆以無量雜寶百千種香、而共合成、嚴飾奇妙、超諸人天、其香普薰十方世

- 三三 界菩薩聞者皆修佛行若不如是者不取正覺。
- 三四 觸光柔軟ノ願。設我得佛十方無量不可思議諸佛世界衆生之類蒙我光明觸其身者身心柔軟超過人天若不爾者不取正覺。
- 三五 聞名得忍ノ願。設我得佛十方無量不可思議諸佛世界衆生之類聞我名字不得菩薩無生法忍諸深總持者不取正覺。
- 三六 女人成佛ノ願。設我得佛十方無量不可思議諸佛世界其有女人聞我名字歡喜信樂發菩提心厭惡女身壽終之後復爲女像者不取正覺。
- 三七 常修梵行ノ願。設我得佛十方無量不可思議諸佛世界諸菩薩衆聞我名字壽終之後常修梵行至成佛道若不爾者不取正覺。
- 三八 人天致敬ノ願。設我得佛十方無量不可思議諸佛世界諸天人人民聞我名字五體投地稽首作禮歡喜信樂修菩薩行諸天人莫不致敬若不爾者不取正覺。
- 三九 衣服隨念ノ願。設我得佛國中人人欲得衣服隨念卽至如佛所讚應法妙服自然在身若有裁縫濇染浣濯者不取正覺。
- 四〇 受樂無染ノ願。設我得佛國中人人天所受快樂不如漏盡比丘者不取正覺。

- 四〇 見諸佛土ノ願。設我得佛國中菩薩隨意欲見十方無量嚴淨佛土應時如願於寶樹中皆悉照見猶如明鏡觀其面像若不爾者不取正覺。
- 四一 諸根具足ノ願。設我得佛他方國土諸菩薩衆聞我名字至于得佛諸根闕陋不具足者不取正覺。
- 四二 住定供佛ノ願。設我得佛他方國土諸菩薩衆聞我名字皆悉速得清淨解脫三昧住是三昧一發意頃供養無量不可思議諸佛世尊而不失定意若不爾者不取正覺。
- 四三 生尊貴家ノ願。設我得佛他方國土諸菩薩衆聞我名字壽終之後生尊貴家若不爾者不取正覺。
- 四四 具足德本ノ願。設我得佛他方國土諸菩薩衆聞我名字歡喜踊躍修菩薩行具足德本若不爾者不取正覺。
- 四五 住定見佛ノ願。設我得佛他方國土諸菩薩衆聞我名字皆悉速得普等三昧住是三昧至于成佛常見無量不可思議一切諸佛若不爾者不取正覺。
- 四六 隨意聞法ノ願。設我得佛國中菩薩隨其志願所欲聞法自然得聞若不爾者不

取正覺

四七 得不退轉ノ願、設我得佛、他方國土諸菩薩衆、聞我名字、不即得至、不退轉者、不取正覺。

四八 得三法忍ノ願、設我得佛、他方國土諸菩薩衆、聞我名字、不即得至、第一第二第三法忍、於諸佛法、不能即得不退轉者、不取正覺。

此ノ如ク總シテ四十八願アレドモ、淨影ハ前ニモ説キタルガ如ク大經疏上四十二、八十二、義要唯三文別有七ト稱シテ、四十八願要ヲ取レバ、攝法身攝淨土攝衆生ノ三大願ニ過ギズトス。其所謂攝法身ノ願トハ、法藏菩薩自ラ佛陀ノ證リヲ得ント願ハレシコトニテ、四十八願中、第十二、十三、十七ノ三願ナリ。又攝淨土ノ願トハ、依報ノ淨土ヲ建立セントノ願ニシテ、四十八願ノ中、第三十一、三十二ノ二願ナリ。又攝衆生ノ願トハ、十方衆生ヲ攝化セントノ願ニシテ、四十八願ノ中、前ノ攝法身攝淨土ノ五願ヲ除キタル餘ノ四十三ノ本願是レナリトス。之ヲ憬興ハ、述文讚中八十二、次ノ如ク第一ヲ求佛身願、第二ヲ求佛土願、第三ヲ利衆生願トセリ。是レ唯他師ノ釋ニ於テ然ルノミナラズ、眞宗ノ開祖親鸞聖人ニ於テモ亦然リ。即チ愚禿鈔上卷ニ、三經

ニ就テ廣ク選擇攝取ノ義ヲ明ス中、先ヅ大經ニ就テ九選擇ヲ立ツ、其中法藏菩薩ニ就テ選擇本願、選擇淨土、選擇攝生、選擇證果ノ四選擇アリトセリ。此中選擇本願トハ、總ニシテ、後ノ三八、四十八願ヲ三類ニ分チタルモノ故別ナリ。然レバ選擇本願ハ、之ヲ廣スレバ、四十八ナレドモ、之ヲ大判スレバ、攝法身、攝淨土、攝衆生ノ三大願ニ過ギズトイフベシ。此三類ニ分ツコト、其根本ヲ論ズレバ、法藏菩薩ノ願心ニ基スルコトニテ、彼ノ嘆佛偈ノ文ニ、譬如恒沙諸佛世尊等トハ、攝法身ノ願意ヲ顯ハシ、令我作佛國土第一等トハ、攝國土ノ願意ヲ示シ、又我當哀愍度脫一切等トハ、攝衆生ノ願意ヲ顯ハシタル者ナレバナリ。若夫レ願文ノ次第ニ就テ之ヲ考フレバ、四十八願ノ中、初ノ十六願ハ、拔苦與樂分ニシテ、中ニ於テ初ノ二願ハ、拔苦、後ノ十四願ハ、與樂ナリ。又十七願已下ノ十六願ハ、攝諸衆生分ニシテ、衆生往生ノ因果ヲ願ヒ玉フ、其中初ノ第十七、十八、十九、二十ノ四願ハ、衆生往生ノ因ヲ願ヒ、後ノ十二願ハ、果上ノ徳相ヲ願ヒ玉フ。此中第三十一、三十二ノ二願ハ淨土ノ依報ノ莊嚴ヲ誓タルナリ又後ノ第三十三已下ノ十六願ハ、種々利益分ニシテ、四十八願ノ中、前ノ三十二種ノ願ハ、正シク法藏比丘ノ願事ヲ舉テ誓ヒ、後ノ三十三已下ノ十六願ハ、前ニ誓ヒタル願事ヲ重テ誓タルナリ。換言スレ

ハ前ノ三十二願ノ種々ノ別益ヲ誓タルナリ。

此ノ如ク四十八願其文ニ從ヘバ初中後各十六願アリテ、拔苦與樂、攝諸衆生、種々利益ノ三分トナリ。又其要ヲ取レバ攝法身攝淨土攝衆生ノ三大願トナリテ、一願モ之ニ漏ル、モノナシ。然ルニ此三大願ハ、互ニ密接ノ關係アリテ、須臾モ相離レザルモノナルコト、亦知ラザル可カラズ。即チ三大願ノ中攝法身ノ願ニ離レテ、攝淨土攝衆生ノ願無ク、又攝衆生ノ願ニ離レテ、攝法身攝淨土ノ願アルコトナシ。之ヲ喻フルニ三個ノ竹杖其上部ヲ結束シテ地上ニ樹ツルトセヨ、互ニ相依リ相助クルガ故ニ倒ル、コト無ケレドモ、若其中ノ一個ヲ除キ去ラバ、二個ノ竹杖存スト雖モ、倒ル、コトヲ免ル、能ハザルガ如シ。今三大願ノ中、攝法身攝淨土ノ二アルモ、若シ攝衆生ノ願無ケレバ、如何ニシテ衆生ヲ成佛得脱セシムルコトヲ得ベキヤ。又攝法身攝衆生ノ二願アリトモ、若シ攝淨土ノ願無レバ、衆生ヲシテ何レノ處ニ安住セシムベキヤ。又設ヒ攝衆生攝淨土ノ二願アルトモ、若シ攝法身ノ願無クンバ、自利既ニ成セサルガ故ニ、利他亦成スルコト能ハザルベシ。此ノ如ク互ニ相依リ相待ガ故ニ、四十八願中、唯某願ヲ攝法身トシ、又

某願ヲ攝淨土トシ、又某願ヲ攝衆生トスベキノミナラズ、願々皆攝法身ナリ攝淨土ナリ攝衆生ナラザルベカラズ。是ヲ以テ善導又ハ元祖法然ハ何レモ攝法身攝淨土攝衆生トセリ。即チ善導ノ玄義分ニ、四十八願一々願言乃至今既成佛即是酬因之身也トアルハ、是レ四十八願ヲ悉ク攝法身ノ願トシタルモノ。又往生禮讚ニ、四十八願莊嚴起トイヒ、序分義ニ彌陀本國四十八願々皆發等ト云フガ如キハ、四十八願悉ク攝淨土ノ願トシタルモノ。又般舟讚ニ、一々誓願爲衆生故ト云ヒ、散善義ニ四十八願攝衆生トイフガ如キハ、四十八願ヲ悉ク攝衆生ノ一願ニ歸シタルモノナリ。若更ニ其至要ヲ論ズレバ、四十八願唯第十八念佛往生ノ一願ニ結歸ス。何故ナレバ、攝法身モ攝淨土モ、其本ヲ求ムレバ、唯衆生ヲ攝シテ淨土ニ往生セシメントアル若不生者ノ願意ヲ達セントニアレバナリ。是ヲ以テ善導元祖ハ、四十八願ノ中、第十八願ヲ以テ王本願トシ、餘ノ四十七願ヲ欣慕ノ願トセリ。玄義分_{十八}ニ、法藏比丘、在世饒王佛所、行菩薩道時、發四十八願、一々願言、若我得佛、十方衆生稱我名號、願生彼國、下至十念、若不生者、不取正覺ト云ヒ。定善義_{六十二}ニ、

如無量壽經四十八願中唯明專念彌陀名號得生

ト云フニテ知ルベシ。眞宗ノ四法三願、二廻向四願六法五願、眞實六願、眞假八願ノ義ハ、今茲ニ之ヲ述ブルノ違ナシ。

八、三種ノ重誓

法藏菩薩既ニ世自在王如來ニ對シテ、四十八願ヲ立ツ、然ルニ其願甚ダ輕カラズ、是ヲ以テ重テ偈ヲ以テ誓ヲ立テ、曰ク、

我建超世願	必至無上道	斯願不滿足	誓不成正覺
我於無量劫	不爲大施主	普濟諸貧若	誓不成正覺
我至成佛道	名聲超十方	究竟靡所聞	誓不成正覺
離欲深正念	淨慧修梵行	志求無上道	爲諸天人師
神力演大光	普照無際土	消除三垢冥	廣濟衆厄難
開彼智慧眼	滅此昏盲闇	閉塞諸惡道	通達善趣門
功祚成滿足	威曜朗十方	日月戕重暉	天光隱不現

爲衆開法藏

廣施功德寶

常於大衆中

說法師子吼

供養一切佛

具足衆德本

願慧悉成滿

得爲三界雄

如佛無礙智

通達靡不照

願我功慧力

等此最勝尊

斯願若尅果

大千應感動

虛空諸天人

當雨珍妙華

此五言十一行四十四句ノ偈文、異譯ノ經文ニ比對スルニ、平等覺經大阿彌陀經ニハ、總テ此偈文無ク、如來會ニハ七言四十八句ノ偈文トシ、莊嚴經ニハ五言五十二句トス。而シテ此經ノ五言十一行ノ偈文、鎮西ニテハ四誓ノ偈トス、第一行第二行第三行ノ三誓ト、終リ第十一行ノ斯願若尅果大千應感動等ノ偈文ヲ加テ、四誓ノ偈トス。然ルニ眞宗ニテハ、之ヲ三誓ノ偈トス、何故ナレバ、斯願若尅果等ノ偈ハ、コレ請瑞ノ文ニシテ、立誓ノ文ニ非レバナリ。依テ六要鈔會本二丁ニ、

六八願上、重有此誓、是故此偈云重誓偈、乃至依此三誓此偈又名云三誓偈、トイフ。然ラバ、其所謂三誓トハ如何トイフニ、十一行ノ中第一行ノ我建超世願等ノ四句ハ、是レ第一誓ニシテ、先ヅ總ジテ前ノ四十八願ヲ満足ニ成就センコトヲ要メタルナリ。四十八願一々引キ離シテミレバ、諸佛ニモ無三惡趣ノ願アリ、不更惡

趣ノ願等アル故、何レノ願モ諸佛超過ノ本願トハ云ヒ難キニ似タレドモ、無善造惡ノ凡夫ガ聞名信喜ノ一念ニ生死流轉ノ縛ヲ切り、往生成佛ノ約ヲ成スルコトハ、洵ニ希有最勝ノ本願、超諸佛刹ノ大願ト謂フベシ、是ヲ以テ我レ超世ノ願ヲ建ツト、先ヅ一切諸佛ニ超過セル本願ナルコトヲ顯ハシ此願若シ満足セズバ、我正覺ヲ成セズト、四十八願ヲ満足ニ成就セント誓ハレタルナリ。尤モ淨影ノ疏及ビ憬興ノ釋ニ依レバ、第一誓ハ、攝法身攝淨土即チ求佛身求佛土ノ願トシ、第二誓第三誓ヲ攝衆生即チ利衆生ノ願トスレドモ、義寂ハ第一誓ハ滿願果ヲ望ミ、第二誓ハ大施果ヲ望ミ、第三誓ハ聞名果ヲ望ムトセリ。六要鈔王ハ義寂ニ伴ヒ、第一誓ハ總ジテ六八ノ願決定シテ満足センコトヲ望ムコト、セリ。

若シ之ヲ異譯ノ如來會ニ對スルニ、三誓ノ中第一誓ノ文ニ

今對如來發弘誓、當證無上菩提因、若不滿足諸上願、不取十方無等尊

トアリ。既ニ如來會ニ諸上願トアレバ、第一誓ハ總ジテ四十八願ヲ満足ニ成就セシコトヲ誓ヒ給フト謂フベキナリ。又第二行ノ我於無量劫等ノ四句ハ、是レ第二誓ニシテ、此第二誓ハ、四十八願ノ中、正シク第十八願ニシテ、兼テ第十七願ノ成就ヲ

誓ハセラレタルナリ。我於無量劫トハ、彌陀果上ノ無量劫ナリ。大施主トハ佛ノコト涅槃經三十三^右ニ、佛ヲ施主又ハ大醫王ト名ク、諸貧窮トハ、曾無一善ノ精神の貧乏人ナリ、此第二誓ノ文意ハ、我果上ニ至ラバ、無量永劫大施主トナリテ、福德智慧ナキ貧乏人ニ、無上大利ノ名號ヲ施シ、涅槃ノ樂ヲ與ヘント誓ハセラレタルナリ。之ヲ異譯ノ如來會ニハ、

心或不堪、常行施、廣濟貧窮、免諸苦利益世間、使安樂

トイフ。此常行トハ無間修ノコトニテ、聖道門ニテ三僧祇百大劫ノ間絶ヘズ修行スルコトナリ、其修行ニ絶ヘザル者ニ、名號ノ功德ヲ施サントナリ。

又第三行ノ我至成佛道等ノ四句ハ、是レ第三誓ニシテ、此第三誓ハ、四十八願ノ中、正シク第十七願兼テハ第十八願ノ成就ヲ誓ハセラレタルナリ。名聲トハ果上ノ名號ナリ、此第三誓ノ意ハ、我レ佛道ヲ成スルニ至ラバ、我名號十方世界ニ聞ヘン、若シ聞ユル所靡クンバ、我ハ正覺ヲ取ラジト名聞ノ果ヲ誓ハセラレタルナリ。

抑モ四十八願ノ中、第十七第十八ノ二願ハ至要ニシテ、第十七願ヲ以テ名號ヲ成就シ、第十八願ヲ以テ大信ヲ成就ス。而シテ此二願ハ、行信能所機法は一ニシテ、須臾

モ相離レズ第十七願成就ノ名號ヲ聞テ信ズルハ即チ第十八願ノ大信ナリ。若シ此七十八ノ二願成就スルコト無ケレバ衆生何ヲ以テカ淨土ニ往生スルコトヲ得ン。是ヲ以テ總ジテ四十八願ヲ満足ニ成就セント誓フト共ニ特ニ此二願ノ成就ヲ誓ハセラレタルナリ。

九、永劫ノ修行

法藏菩薩既ニ無上ノ大願ヲ發ス此願ヲ發スト共ニ之ヲ剋果セン爲メニ不可思議兆載永劫ノ長ノ間菩薩無量ノ德行ヲ積植セリ其修習スル所ノ行千差萬別ナルベシト雖モ要スルニ三業二利ノ行ニ外カナラズ其三業二利トハ身口意ノ三業ト自利々他ノ二利ニシテ。經ニ

不生欲覺瞋覺害覺不起欲想瞋想害想不着色聲香味觸法忍力成就不計衆苦少欲知足無染患痴三昧常寂智慧無礙無有虛僞諂曲之心和顏愛語先意承問勇猛精進志願無倦專求清白之法以惠利群生トアルハ意業ノ行ナリ。又經文ニ

恭敬三寶奉事師長以大莊嚴具足衆行令諸衆生功德成就住空無相無願之法無作無起觀法如化

トアルハ是レ身業ノ行ナリ。此文ノ中空無相無願トハ一切諸法ハ其體空ニシテ無自性ナリ味三唯體ノ空ナルノミナラズ相モ無シト知リ三昧體ト相ト無カ故ニ其ヲ求ムル能縁ノ心モ亦無シ三昧即チ空無相無願ノ三三昧ニ住シテ而モ因モ無ク無果モ無ク作無諸法ハ幼化ノ如シト通達シ玉フガ故ニ終日衆生ヲ緣スレドモ衆生ノ相ヲ取ラズ終日功德ヲ施セドモ廻向ノ相ヲ絶シテ無縁ノ大悲ニ住ス依テ空無相無願ノ法ニ住スル等トイフ。

又經文ニ

遠離麤言自害々彼彼此俱害修習善語自利々人々我兼利トアルハ是レ口業ノ行ナリ。

又經文ニ

棄國捐王絕去財色自行六波羅密教人令行無央數劫積功累徳トアルハコレ二利ノ行ナリ。即チ自行六波羅密ハ自利ニシテ教人令行ハ利他ナ

リ。
要スルニ法藏菩薩修シ給フ所ノ行、無量無邊ナレドモ、身口意ノ三業二利ノ行ニ外
ナラズ、菩薩此行ヲ修シ給フハ、唯諸ノ衆生ヲシテ、一切ノ功德ヲ得セシメントノ利
他大悲心ヨリ起リタルナリ。

十、法藏成佛

前述ノ如ク、法藏菩薩所願ヲ満足セン爲メニ、永劫ニ無邊ノ行ヲ修シ給フ、是ニ於テ
光明無量壽命無量ノ威大ナル用ヲ有スル佛果ヲ證得シ。而モ一南無阿彌陀佛ノ
名號ヲ成就シテ、其ヲ衆生ニ與ヘ、以テ救濟ノ本意ヲ達シ給フナリ。經文ニ之ヲ説
テ曰ク、

佛告阿難無量壽佛威神光明最尊第一諸佛光明所不能及乃至無量壽佛壽命長久
不可稱計乃至其壽命長遠之數不能窮盡知其限極云云
之ヲ要スルニ、大無量壽經所説ノ彌陀ハ、乃往過去久遠無量不可思議劫ノ昔ニ錠光
如來アリテ、五十三佛次第シテ出世シ、其五十三佛ノ次ニ世自在王如來アリ、此世自

在王如來ノ下ニ法藏比丘アリテ、四十八願ヲ發シ、此願ヲ成就センガ爲メニ、永劫ノ
修行ヲシテ、遂ニ光壽二無量ナル佛陀ノ證リテ聞キ、一名號ヲ成就シテ衆生ヲ救濟
シ給フナリ。而テ其衆生攝化ノ方法ハ、本篇ニ既ニ説ケルガ故ニ、今重テ説カザル
也。

大正十年八月三十日印
大正十年九月三日發

行 刷

眞宗の信仰と其の教義
【定價金 貳圓】

著 者 齋 藤 唯 信

發 行 者 高 島 大 圓
東京市小石川區原町六番地

印 刷 者 佐 久 間 衡 治
東京市京橋區西紺屋町廿七番地

印 刷 所 株 式 英 舍
東京市京橋區西紺屋町廿七番地



發 賣 所

東京市小石川區原町六番地
電話小石川一八八番
振替口座東京一五六八六番

丙午出版社

文學博士 松本文三郎先生著
彌勒淨土論

帝國大學講師 齋藤唯信先生著
俱舍論講話

文學博士 常盤大定先生著
釋迦牟尼傳

文學博士 高楠順次郎先生 文學士 木村泰賢先生共著
印度哲學宗教史

文學士 木村泰賢先生著
印度六派哲學

ドクトル 萩原雲來先生著
印度佛敎

權田雷斧僧正 大村西崖先生著
佛像新集

帝國大學講師 齋藤唯信先生著
華嚴學綱要

定價一圓五十錢
送料十二錢

定價一圓五十錢
送料十二錢

定價一圓五十錢
送料十二錢

定價一圓四十錢
送料八錢

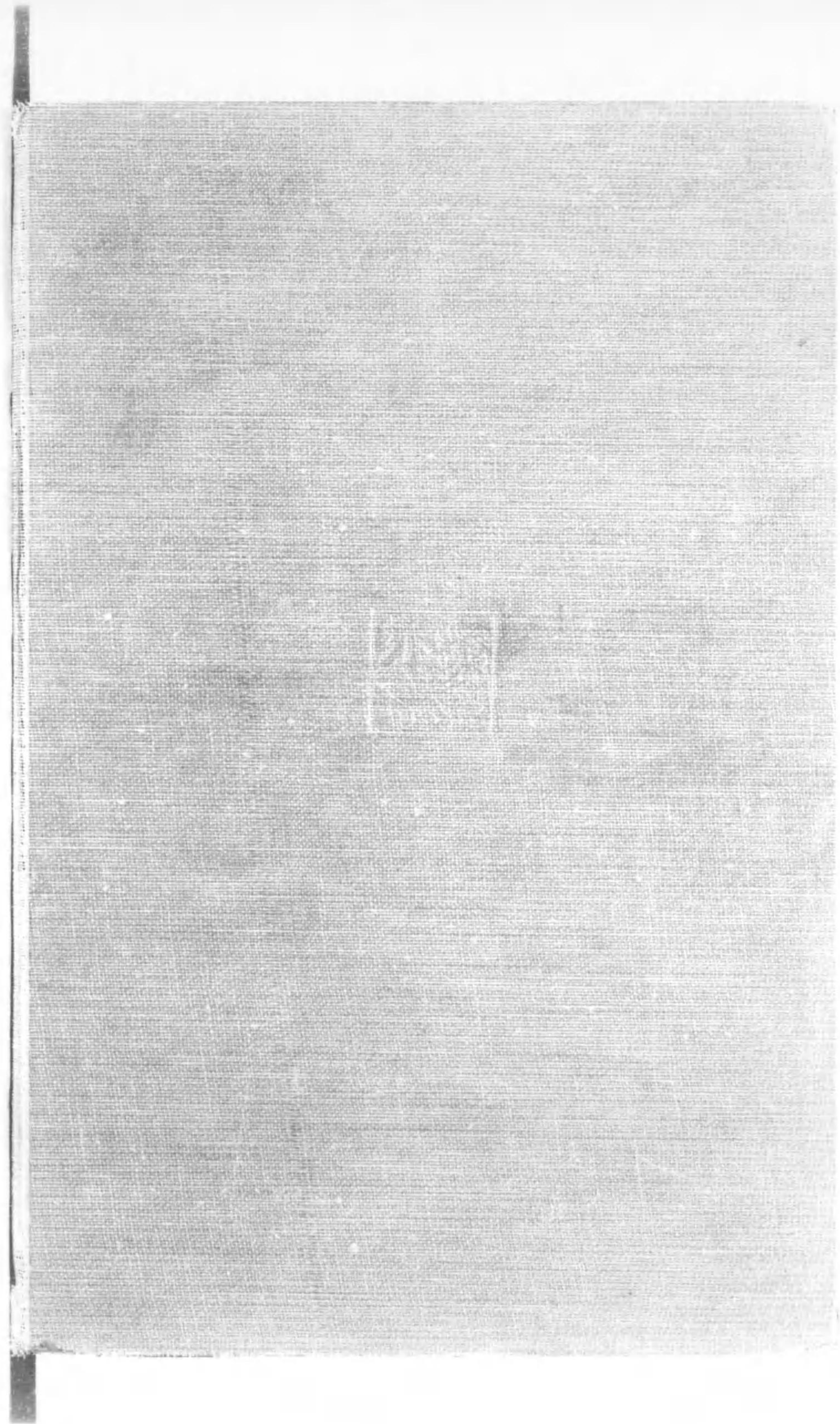
定價一圓五十錢
送料八錢

定價一圓五十錢
送料八錢

定價一圓五十錢
送料八錢

定價一圓五十錢
送料八錢

324
655



終